

石室猪ノ子綱引き～鎮西町～

～鎮西町石室神社～

鎮西町石室地区で毎年11月第2土曜日に行われる祭である。（以前は旧暦の10月最初の亥の日に収穫を祝う行事として行われてきた。）

■猪ノ子

臼の上に載せた箕(み)（穀物を入れて上下に動かしながらちりやもみをとる平らで四角いかご）の上に甘酒、おこわ、お煮しめなどを供える。男の子が各家からこれらをもってまわり、集めた者を分配する。2番猪ノ子は女の子が同様のことをする。

■綱引き

起源は定かではないが、太閤秀吉による朝鮮出兵に際し地区民の志気を高めるためともいわれている。

昭和35年頃に一時途絶えていたが、49年に青年団を中心に再開された。現在は実行委員会、保存会が組織され、区長を中心に行われている。

・綱の規模

綱は農業用の縄を60本～90本より合わせ、3本の縄を作りそれをより合わせる。

長さ60メートルを2本作り、中央で結び合わせる。総延長100メートル程である。

・祭・綱引きの様子

中央に設けられた祭壇に会員、区民が集まって神事が行われ、安全祈願の後、上組と下組に分かれ花火を合図に3回引き合い、五穀豊穡を祝う。近郊からの見物人も多く夜店なども出され、賑わう。

分野 歴史

地域 鎮西

◎地図・写真・統計資料など



総延長百メートル程の手作り綱を二手に分かれ引き合い五穀豊穡を祝う

(鎮西町パンフレットより)

◎引用・参考文献（出典）

- ◆『鎮西町史下巻』
- ◆まるごと菖蒲散歩パンフレット：鎮西町



◎エピソード・伝承・うんちく など

■石室神社

神殿二間半、拝殿三間に五間。元和年中（1615～1623）に勧請し創建されたとの口伝がある。祭神のオキナカタラシヒメノミコトは息長帯比売命とも書き神宮皇后のことである。

◎もっと詳しく知りたい方は

唐津市近代図書館へ
お問い合わせください。

■電話：0955-72-3467

■ホームページ：
http://tosyokan.karatsu-city.jp/hp/cnts_lib/index.html